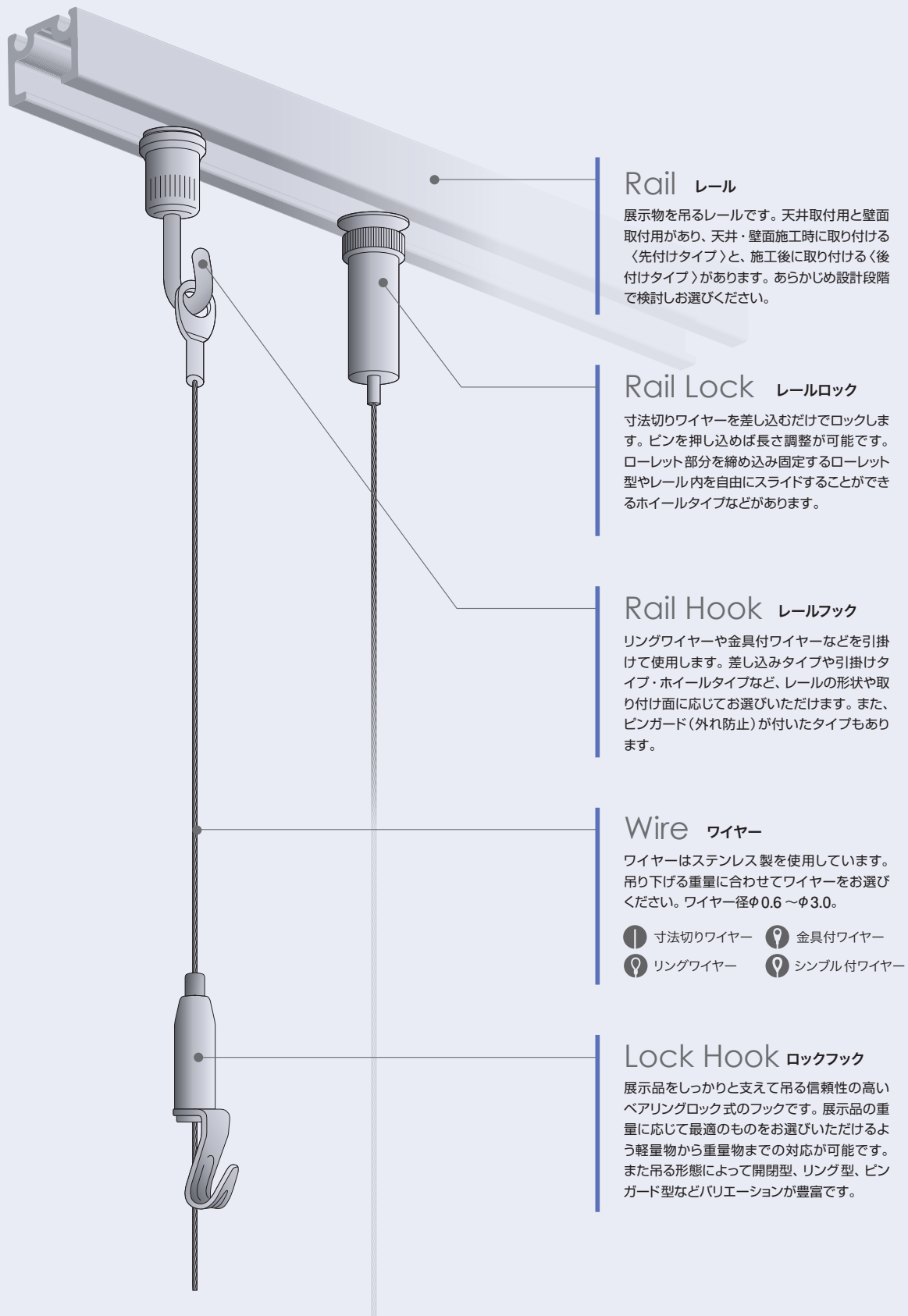


■ピクチャーレールの基本構成

レール、レールロック、レールフック、ワイヤー、ロックフックの組合せ



Rail レール

展示物を吊るレールです。天井取付用と壁面取付用があり、天井・壁面施工時に取り付ける〈先付けタイプ〉と、施工後に取り付ける〈後付けタイプ〉があります。あらかじめ設計段階で検討しお選びください。

Rail Lock レールロック

寸法切りワイヤーを差し込むだけでロックします。ピンを押し込めば長さ調整が可能です。ローレット部分を締め込み固定するローレット型やレール内を自由にスライドすることができるホイールタイプなどがあります。

Rail Hook レールフック

リングワイヤーや金具付ワイヤーなどを引掛けて使用します。差し込みタイプや引掛けタイプ・ホイールタイプなど、レールの形状や取り付け面に応じてお選びいただけます。また、ピンガード（外れ防止）が付いたタイプもあります。

Wire ワイヤー

ワイヤーはステンレス製を使用しています。吊り下げる重量に合わせてワイヤーをお選びください。ワイヤー径φ0.6～φ3.0。

- 寸法切りワイヤー
- 金具付ワイヤー
- リングワイヤー
- シンプル付ワイヤー

Lock Hook ロックフック

展示品をしっかりと支えて吊る信頼性の高いベアリングロック式のフックです。展示品の重量に応じて最適のものをお選びいただけるよう軽量物から重量物までの対応が可能です。また吊る形態によって開閉型、リング型、ピンガード型などバリエーションが豊富です。

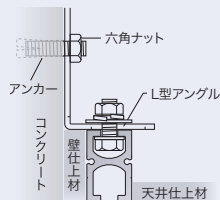
※吊り下げる重量に合わせてレール、レールロック、レールフック、ワイヤー、ロックフックをお選びください。

■ レールの取付方法

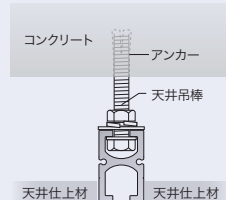
レール

レールは水平に取り付け、勾配部へは設置しないでください。取り付ける天井や壁面の強度を確認してください。また、強度不足の場合には必ず補強してください。取付面を考慮して、施工条件等にあった取付金具をご使用ください。

コンクリート壁（例）

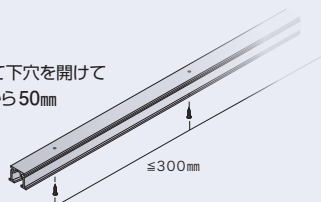


軽量鉄骨下地天井（例）



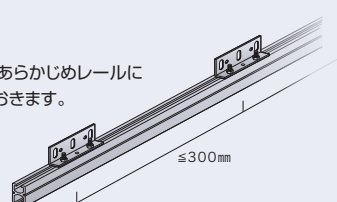
天井取付（軽量用の場合）

あらかじめレールのV溝に沿って下穴を開けてからビス止めしてください。端から50mm以内、ピッチは300mm以内です。

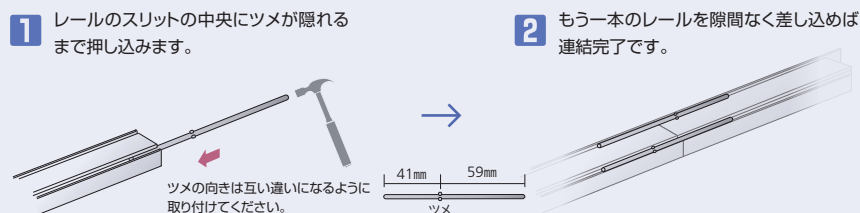


壁面取付（重量用の場合）

L型アングル (LA-G) を用いて壁に固定します。あらかじめレールに300mmピッチでアングルを付属ボルトで固定しておきます。壁面にアンカーを設置し、ボルトで各アングルを壁面に固定します。

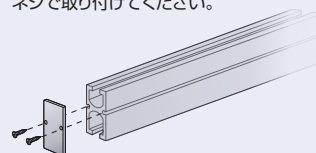


ジョイントピン（レールを連結する場合）



レールキャップ

レールキャップはレールのスリットに付属のネジで取り付けてください。

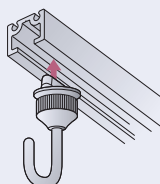


■ レールロック、レールフックの取付方法

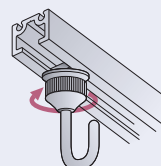
差し込みタイプ

天井取付（ローレット型）

レール PR-1CN/
レールフック PR-14 使用例



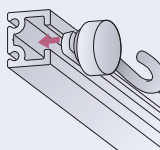
1 レールロック（レールフック）をレールの溝に沿ってはめ込みます。押し上げながら90°回転させ、レールの溝に引掛けます。



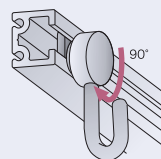
2 ローレット部分を締め込み、完全に位置を固定します。

壁面取付（スタンダード型）

レール PR-1CN/
レールフック PR-7 使用例



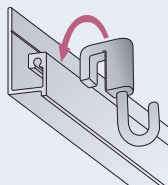
1 レールフックを横向きに差し込みます。



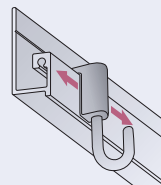
2 押しつけながら90°回転させ、レールの溝に引掛けます。

引掛けタイプ

レール PR-12/
レールフック PR-28A 使用例



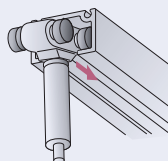
1 レールフックをレールに引掛けます。



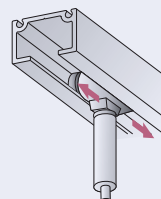
2 レール内をスライドさせ、位置を調整します。

ホイールタイプ

レール LR-1N/
レールロック DPR-F1 使用例



1 必ず、レールを天井に取り付ける前にレールロック（レールフック）をレールに差し込みます。



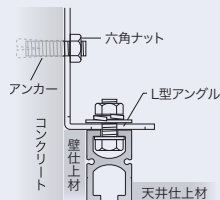
2 レール取付後レール内をスライドさせ、位置を調整します。

■ レールの取付方法

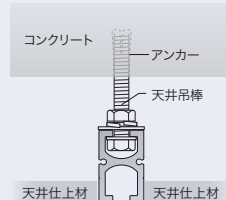
レール

レールは水平に取り付け、勾配部へは設置しないでください。取り付ける天井や壁面の強度を確認してください。また、強度不足の場合には必ず補強してください。取付面を考慮して、施工条件等にあった取付金具をご使用ください。

コンクリート壁（例）

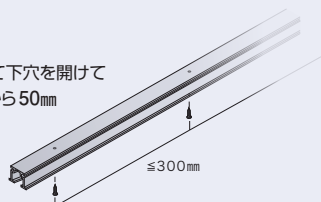


軽量鉄骨下地天井（例）



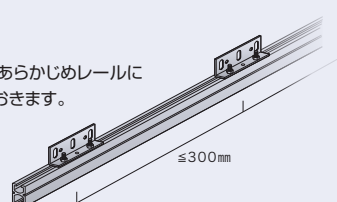
天井取付（軽量用の場合）

あらかじめレールのV溝に沿って下穴を開けてからビス止めしてください。端から50mm以内、ピッチは300mm以内です。



壁面取付（重量用の場合）

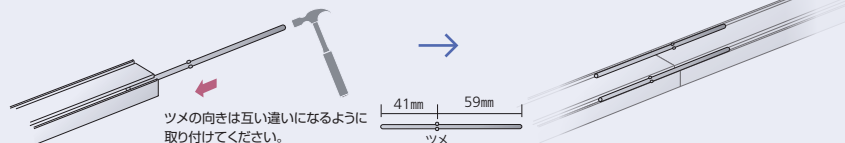
L型アングル (LA-G) を用いて壁に固定します。あらかじめレールに300mmピッチでアングルを付属ボルトで固定しておきます。壁面にアンカーを設置し、ボルトで各アングルを壁面に固定します。



ジョイントピン（レールを連結する場合）

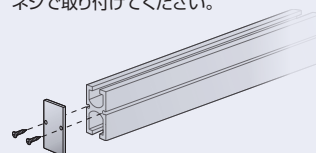
1 レールのスリットの中央にツメが隠れるまで押し込みます。

2 もう一本のレールを隙間なく差し込めば連結完了です。



レールキャップ

レールキャップはレールのスリットに付属のネジで取り付けてください。

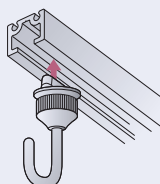


■ レールロック、レールフックの取付方法

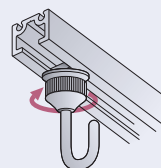
差し込みタイプ

天井取付（ローレット型）

レール PR-1CN/
レールフック PR-14 使用例



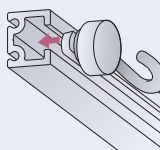
1 レールロック（レールフック）をレールの溝に沿ってはめ込みます。押し上げながら90°回転させ、レールの溝に引掛けます。



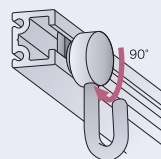
2 ローレット部分を締め込み、完全に位置を固定します。

壁面取付（スタンダード型）

レール PR-1CN/
レールフック PR-7 使用例



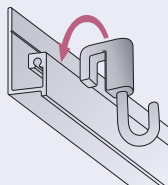
1 レールフックを横向きに差し込みます。



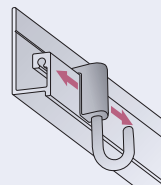
2 押しつけながら90°回転させ、レールの溝に引掛けます。

引掛けタイプ

レール PR-12/
レールフック PR-28A 使用例



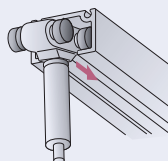
1 レールフックをレールに引掛けます。



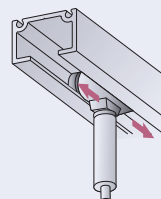
2 レール内をスライドさせ、位置を調整します。

ホイールタイプ

レール LR-1N/
レールロック DPR-F1 使用例



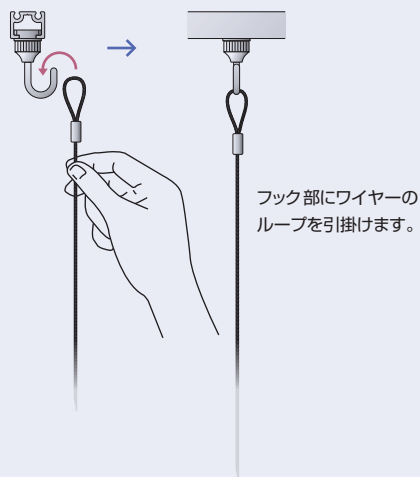
1 必ず、レールを天井に取り付ける前にレールロック（レールフック）をレールに差し込みます。



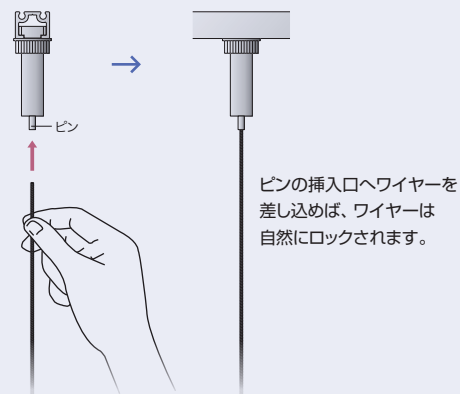
2 レール取付後レール内をスライドさせ、位置を調整します。

■ワイヤーの取付方法

フックタイプ



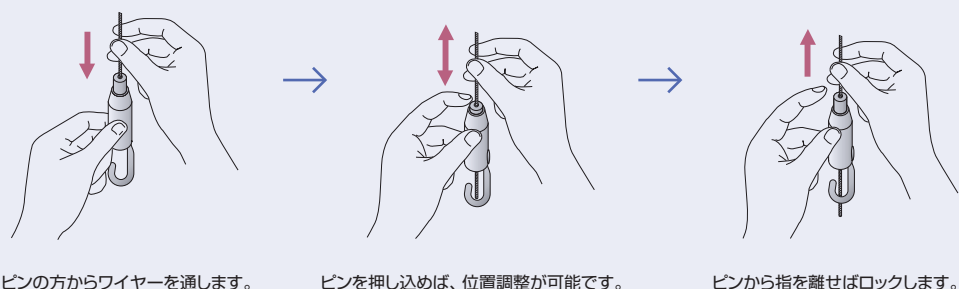
ロックタイプ



ワイヤーの取り外し 先端部のピンを押し上げながらワイヤーを引くと取り外せます。

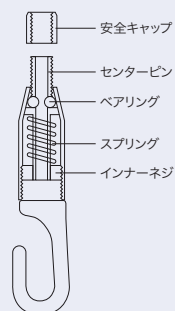
■ロックフックの取付方法

ピンタイプ

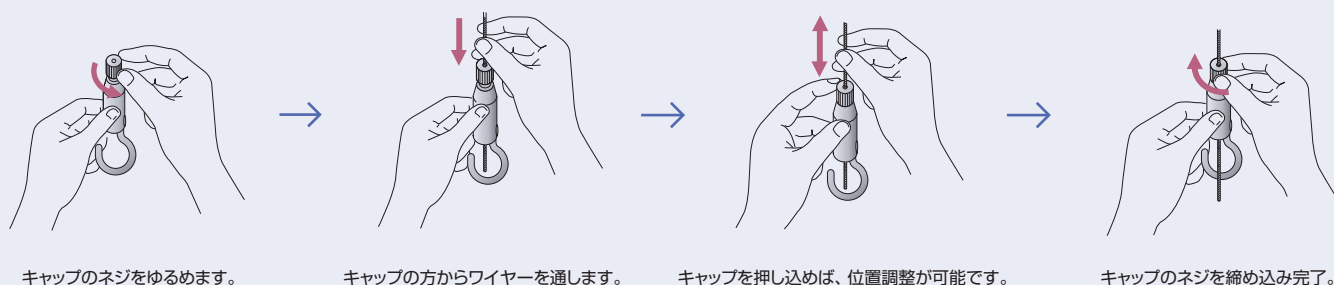


ロックフック構造図

信頼性の高いベアリングロック方式。3つのベアリングでワイヤーに固定するため、ワイヤーにキズがつきにくく高さ調整もスムーズです。

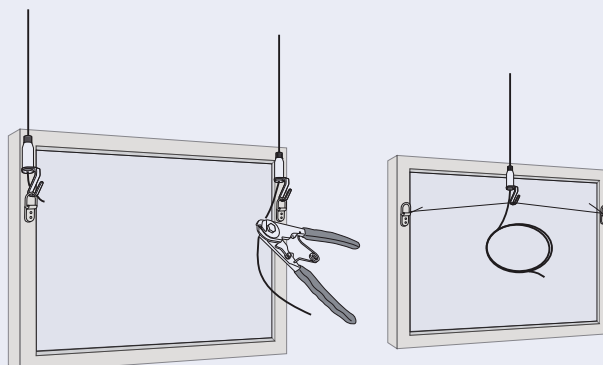


キャップタイプ

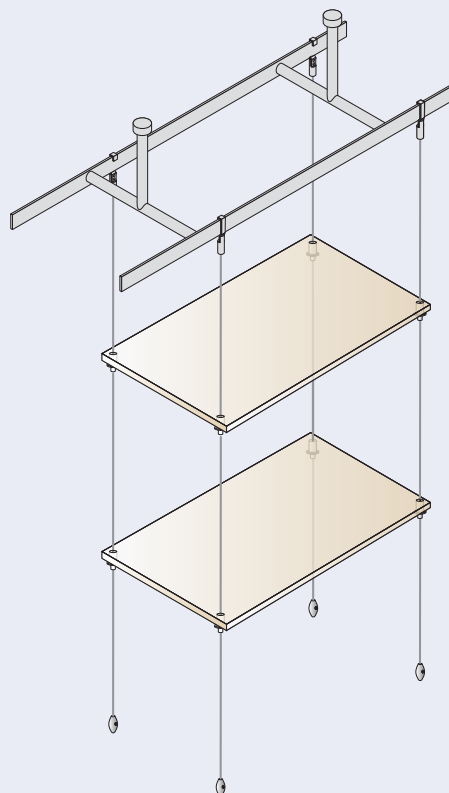
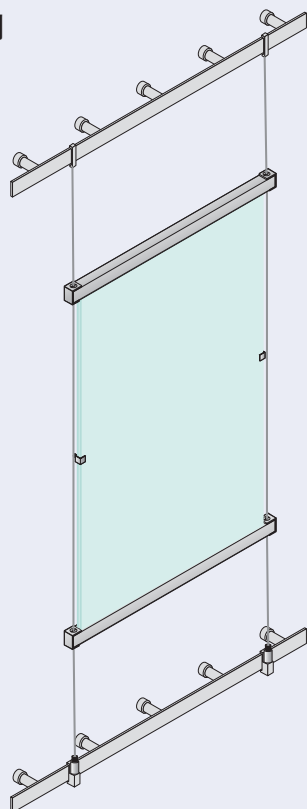


■展示物の取り付け、高さの調節方法

ワイヤー 2本吊りの場合、ロックフックを額縁の金具に装着し、固定します。1本吊りの場合は額縁の金具を結び紐、またはワイヤーの中心にロックフックを掛け、固定します。ワイヤーの端部は巻いておくか、カットします。カットする場合はワイヤーがほつれないように、あらかじめ切断部をテープ等でほつれ防止処理を行ってください。ワイヤーのほつれは事故の原因となります。



■アンバーの展開例

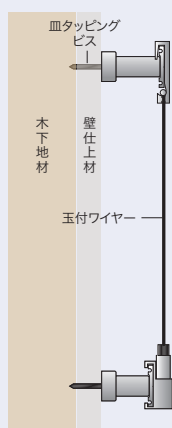


■レールの取付方法

壁面取付

シングルレール

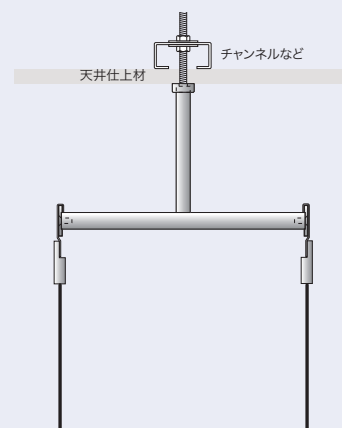
レールは水平に取付てください。
取付ける壁面の強度を確認してください。
強度不足の場合には必ず補強してください。



天井取付

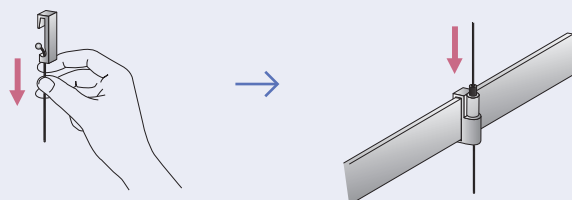
ダブルレール

天井部の強度を充分に確認してください。
強度不足の場合、シーリングバーなどの補強材を
入れてから取付けるようにしてください。



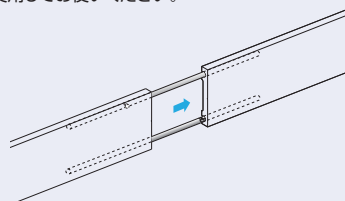
■シングルレールの取付方法

- 1 上側レールに専用フックと玉付ワイヤーをセットします。
- 2 下側レイヤーのロックフックにワイヤーを差し込んでください。余ったワイヤーは下側に逃がす事ができます。

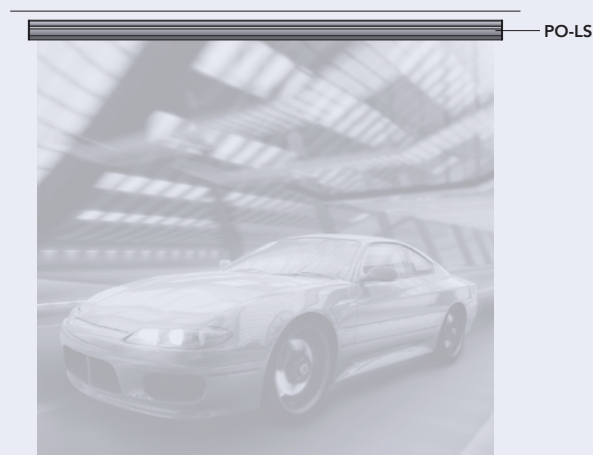


■レールを連結する場合

レールを連結して使用する場合はジョイントピンを使用してお使いください。

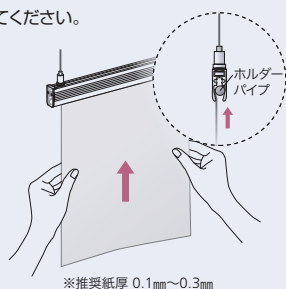


■ポスターレールの展開例



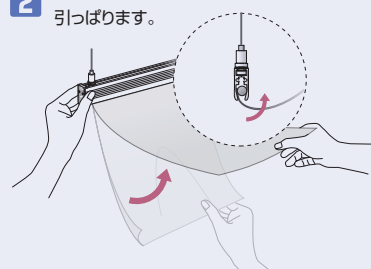
■ポスターレール使用方法 (PO-LW タイプの場合)

- 1 展示にはポスターレール内のホルダーパイプに沿って奥側へ真っ直ぐに差し入れてください。



※推奨紙厚 0.1mm~0.3mm

- 2 取り外す場合は手前に持ち上げながら引っぱります。

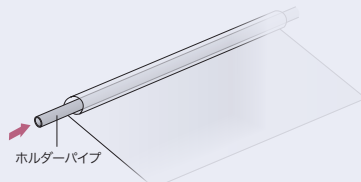


■バナー使用方法 (PO-CS/CL タイプの場合)

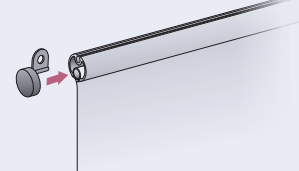
- 1 バナーの裏面に両面テープなどを貼り、リングを作ります。



- 2 ホルダーパイプを入れます。

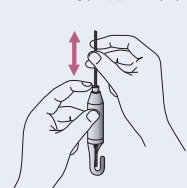


- 3 ポスターレールにセットします。

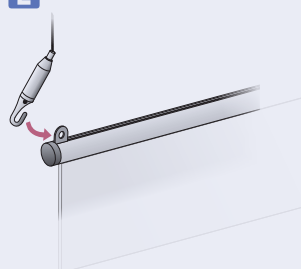


■ロックフック使用方法

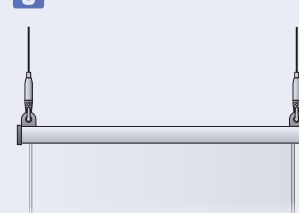
- 1 あらかじめロックフックにワイヤーを通し、高さ調整をする。ピンを押し込めば位置調整が可能です。



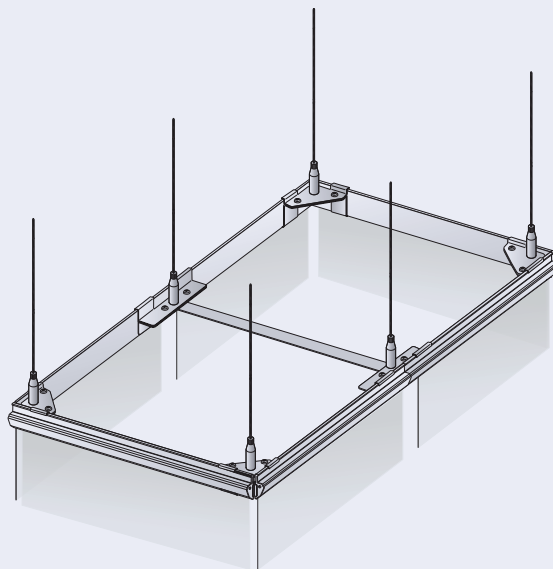
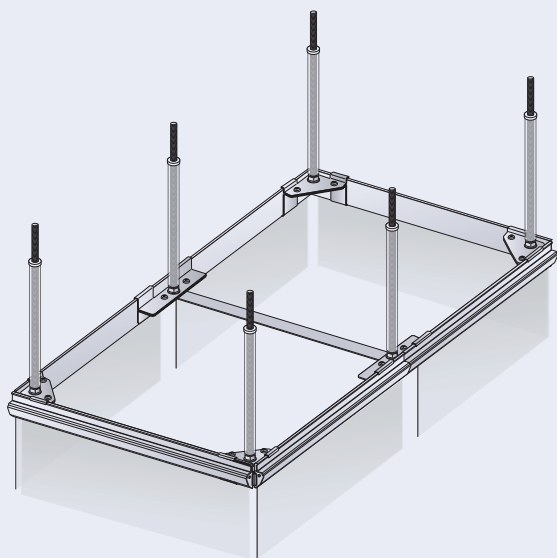
- 2 ロックフックをレールキャップに引掛けます。



- 3 水平レベルを微調整します。

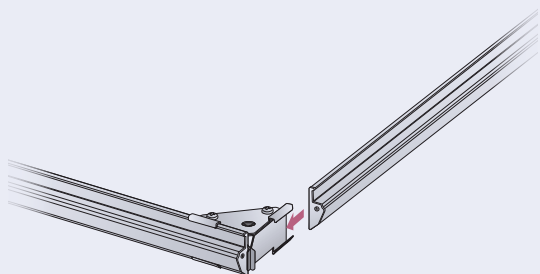


■ PO-LS ジョイント 金具の展開例

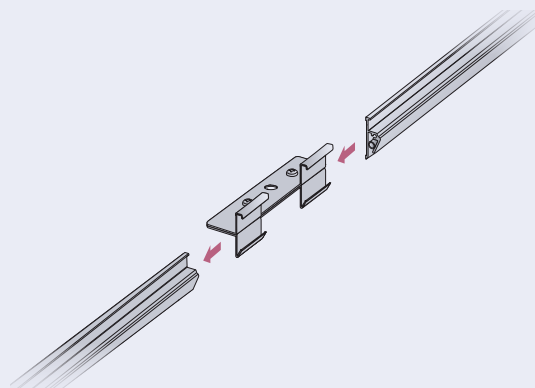


■ PO-LS ジョイント 金具 取付方法

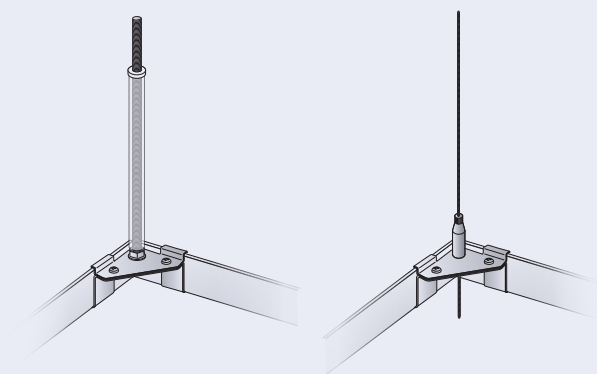
- 1** レールコーナー部にポスターレールとコーナージョイントを取付け固定させてください。



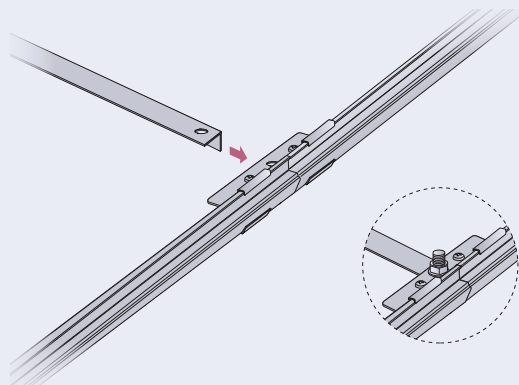
- 2** ポスターレールを予めビスで仮止めしたストレートジョイントに連結させてビスで固定します。



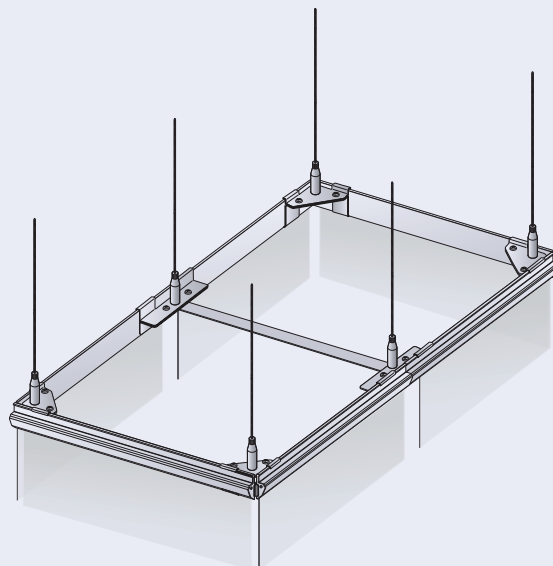
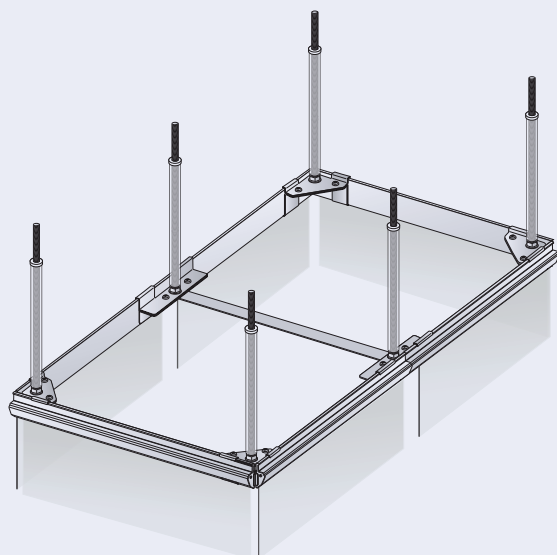
- 3** 各ジョイント金具に天井吊り棒/ワイヤーなどを取付けてください。
※施工前に天井の強度を確認してください。
強度不足の場合はシーリングバーなどをに入れて補強してください。



- 4** 必要に応じて
ストレートジョイント金具にフレームバーを取付けてください。

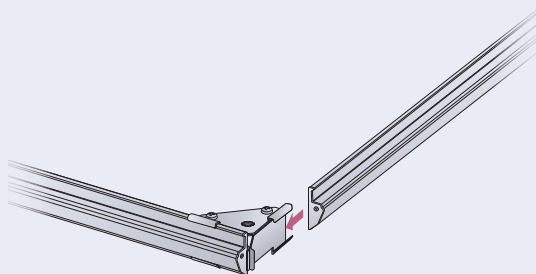


■ PO-LS ジョイント 金具の展開例

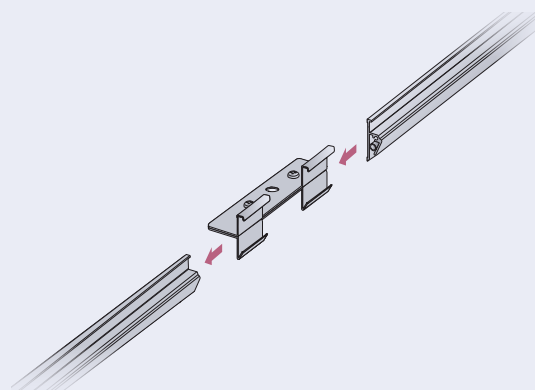


■ PO-LS ジョイント 金具 取付方法

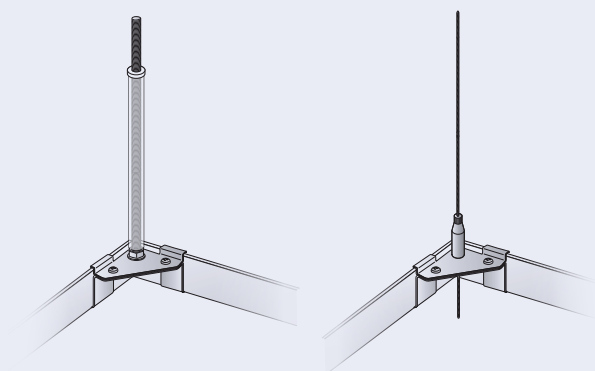
- 1** レールコーナー部にポスターレールとコーナージョイントを取付け固定させてください。



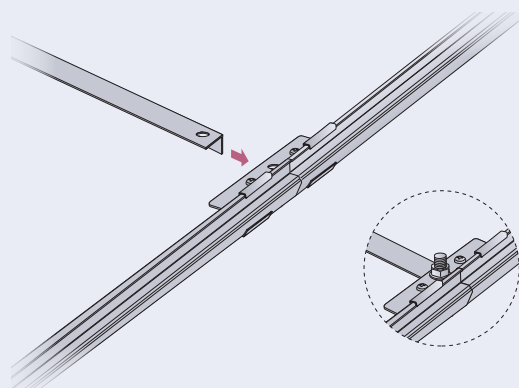
- 2** ポスターレールを予めビスで仮止めしたストレートジョイントに連結させてビスで固定します。



- 3** 各ジョイント金具に天井吊り棒/ワイヤーなどを取付けてください。
※施工前に天井の強度を確認してください。
強度不足の場合はシーリングバーなどを入れて補強してください。



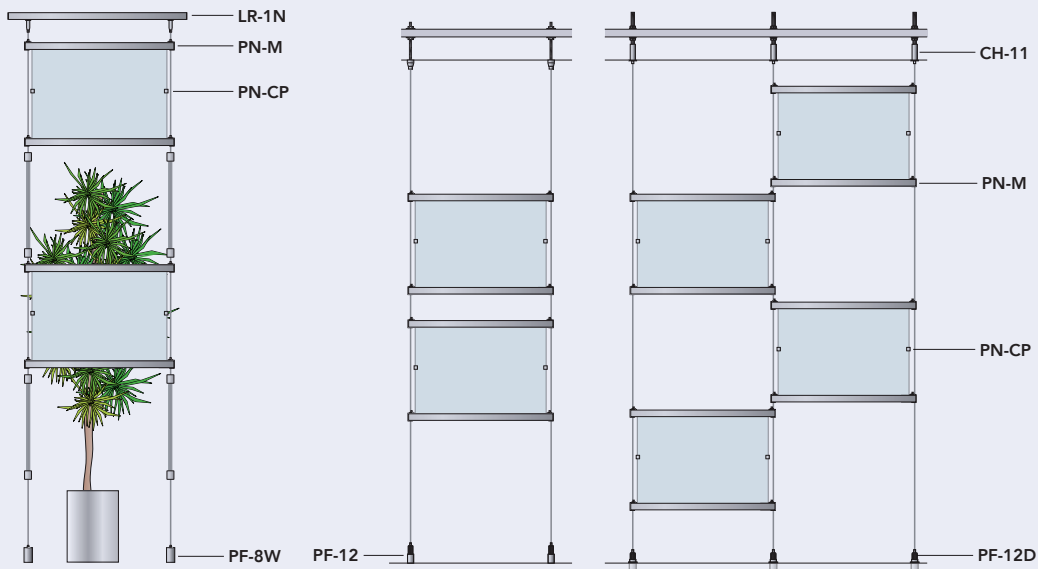
- 4** 必要に応じて
ストレートジョイント金具にフレームバーを取付けてください。



PANEL RAIL

パネルレール【施工ガイド】

■ パネルレールの展開例



■ パネルレールセットの基本構成

ピクチャーレール/レールロック

レールロックをレールに取り付けて、レールキャップをビス止めします。
適合ビット⊕ No.1
安全荷重：20kg

パネルレールセット（上用/下用）

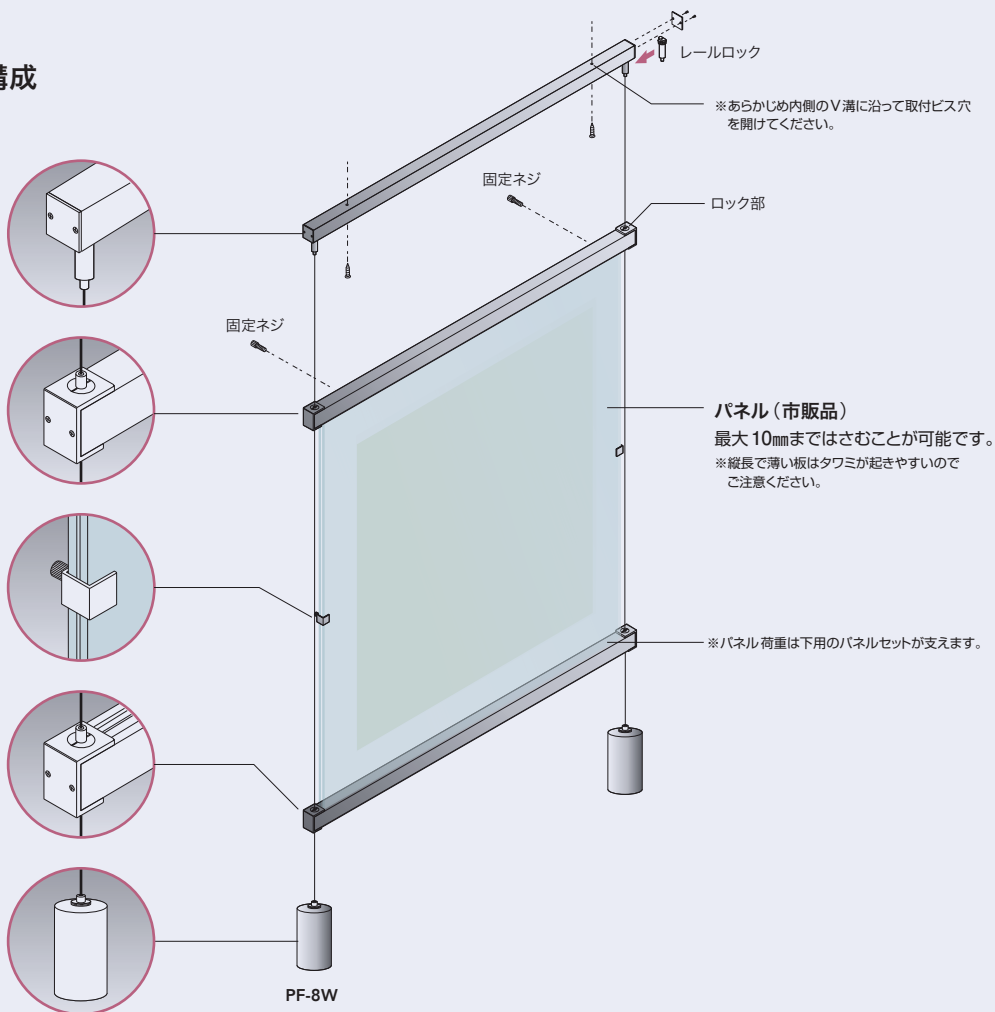
天井部から降ろしてきたワイヤーをロック部に差し込むだけで、簡単にロックします。
レベル調整は左右のロックピンを押し込みながら行ってください。

パネルクリップ

パネル2枚合わせ時のタワミ防止クリップ。
パネルを挟み込みネジで固定します。

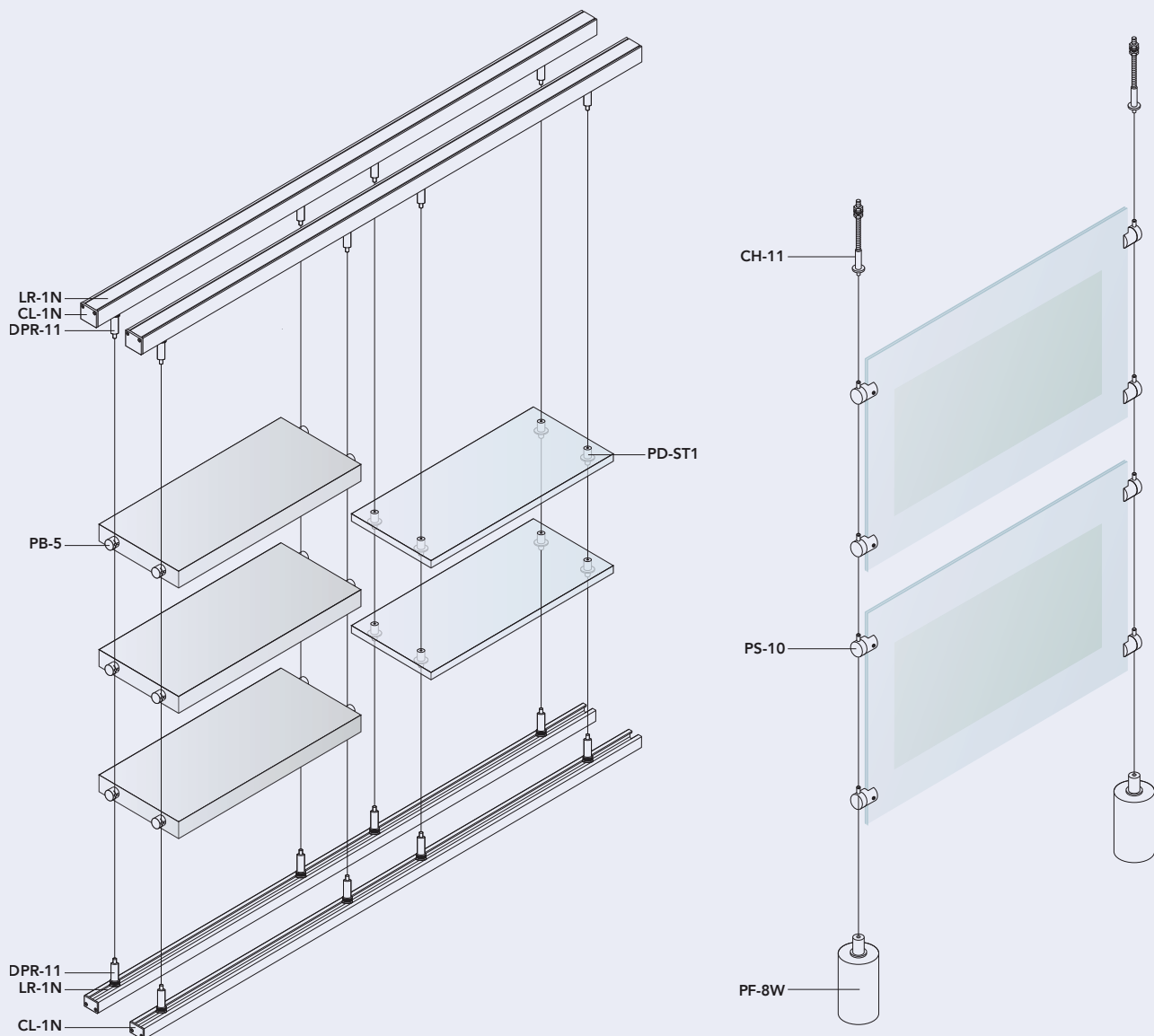
床用ウエイトロック（別販）

エンド部から降ろしてきたワイヤーを床用ウエイトロックに差し込むことで安定した設置が可能です。



SHELF/PANEL HANGER

棚・パネルハンガー【施工ガイド】

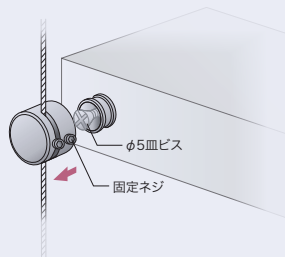


■ 棚・パネルハンガーパーツの取付方法

棚・パネルホルダー

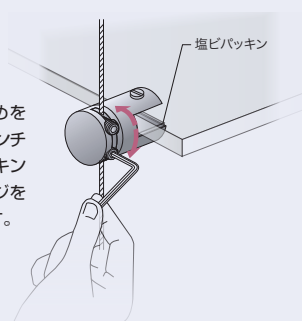
シングルタイプ

先にパネル板にビス止めしたインロー部を、既にワイヤーを通してあるカバー部に差し込み、固定ネジを締め込みます。



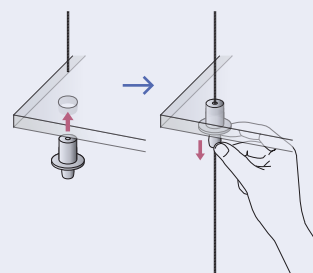
挟み込みタイプ

ホルダーにワイヤーを通し位置決めます。ワイヤーとホルダーを六角レンチでネジを締め固定します。塩ビパッキンをホルダーに敷き、パネルを挟みネジを締め固定します。垂直設置も可能です。



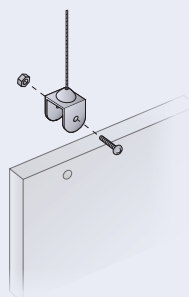
ロック棚受け金具

棚・パネル板に貫通穴をあけた後、穴の下から棚受け金具を差し込みます。ワイヤーを差し込んで固定します。金具下のピンを引くと固定力が解除され、位置調整ができます。



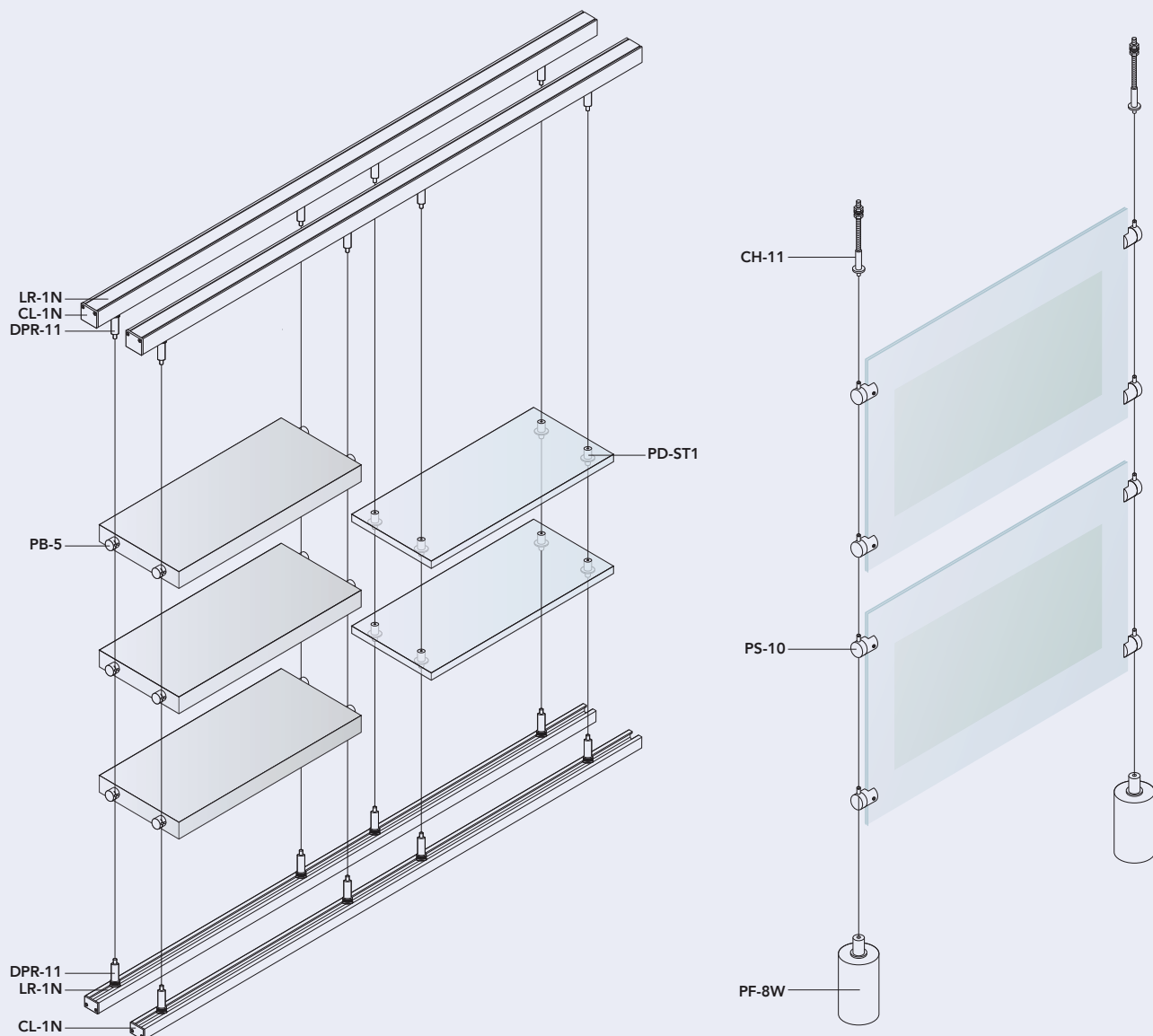
パネル吊り

座金に玉付ワイヤーを通し、パネルに穴を加工して取り付けください。



SHELF/PANEL HANGER

棚・パネルハンガー【施工ガイド】

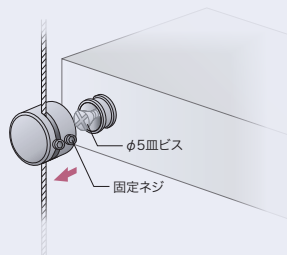


■ 棚・パネルハンガーパーツの取付方法

棚・パネルホルダー

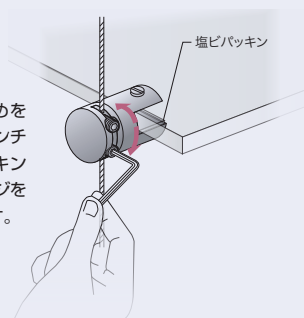
シングルタイプ

先にパネル板にビス止めしたインロー部を、既にワイヤーを通してあるカバー部に差し込み、固定ネジを締め込みます。



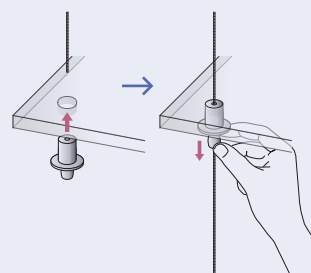
挟み込みタイプ

ホルダーにワイヤーを通し位置決めをします。ワイヤーとホルダーを六角レンチでネジを締め固定します。塩ビパッキンをホルダーに敷き、パネルを挟みネジを締め固定します。垂直設置も可能です。



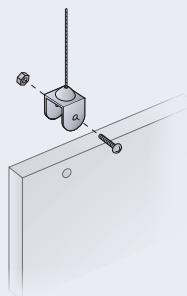
ロック棚受け金具

棚・パネル板に貫通穴をあけた後、穴の下から棚受け金具を差し込みます。ワイヤーを差し込んで固定します。金具下のピンを引くと固定が解除され、位置調整ができます。



パネル吊り

座金に玉付ワイヤーを通し、パネルに穴を加工して取り付けください。



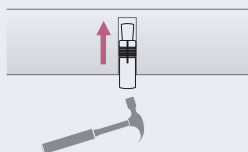
LOCK/RAIL/RAIL LOCK/FLOOR HOLDER

ロック/レール/レールロック/床用テンションロック【施工ガイド】

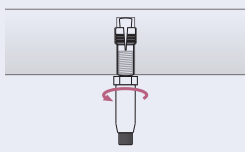
■天井用ロックの取付方法

雄ネジタイプ

1 アンカーを下穴に挿入し、ハンマーなどで打込みます。

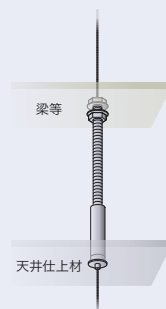


2 アンカーに天井用ロックをねじ込み完了。



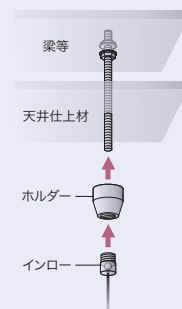
天井用ロック

ロック本体を穴を開けた天井裏の補強材に固定します。ロックにワイヤーを通し、ピンを押し込めば長さの調整が可能です。



天井ホルダー

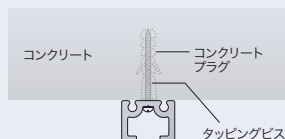
梁などにボルトを固定し、ボルトに台座を取り付けます。玉付ワイヤーを取り付けたインロー部を台座にねじ込み完了。



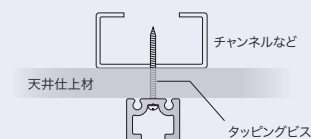
■レールの取付方法

レール

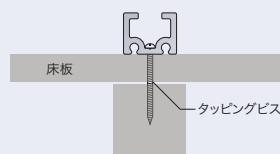
コンクリート天井



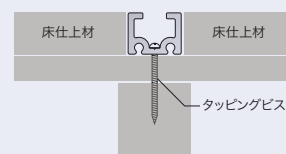
鉄骨下地天井



木下地床

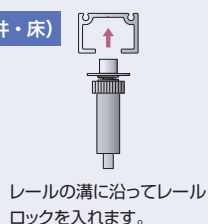


木下地埋込床

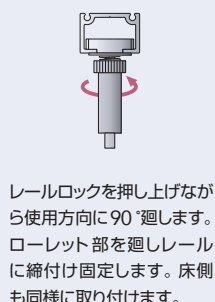


■レールロックの取付方法

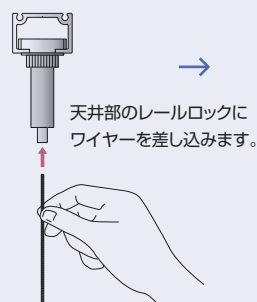
レールロック (天井・床)



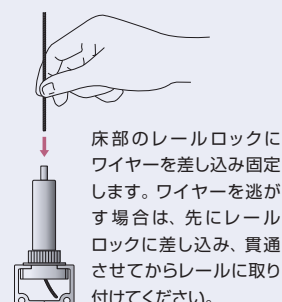
レールの溝に沿ってレールロックを入れます。



レールロックを押し上げながら使用方向に90°廻します。ローレット部を廻しレールに締付け固定します。床側も同様に取付けます。



天井部のレールロックにワイヤーを差し込みます。



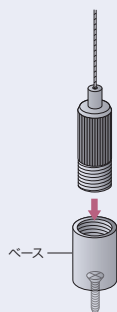
床部のレールロックにワイヤーを差し込み固定します。ワイヤーを逃がす場合は、先にレールロックに差し込み、貫通させてからレールに取り付けてください。

■床用テンションロック、床用ウエイトロックの取付方法

床用テンションロック

直付型

ベースを取付ビスで固定し、ワイヤーの長さを決めてロック本体にワイヤーを差し込んで完了です。



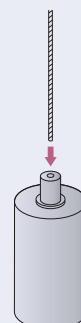
埋込型

床面に埋込みベースを取付ビスで固定し、ワイヤーの長さを決めてロック本体にワイヤーを差し込んで完了です。



床用ウエイトロック

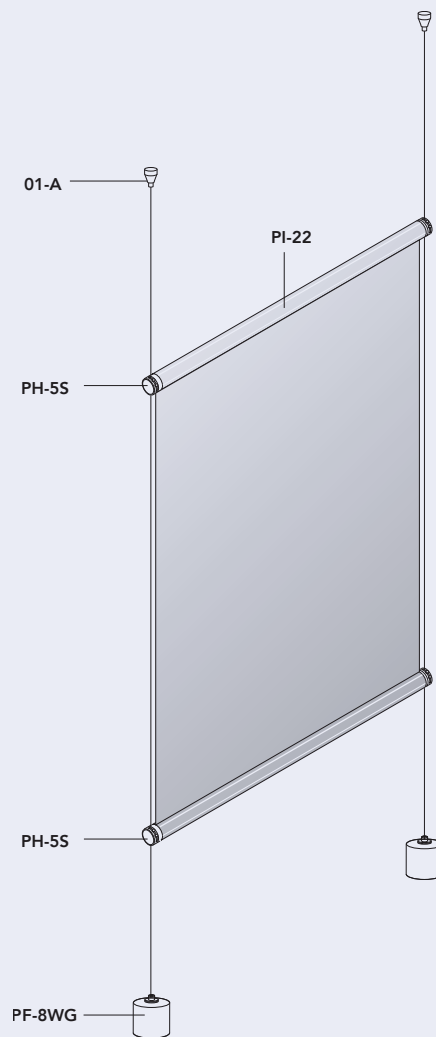
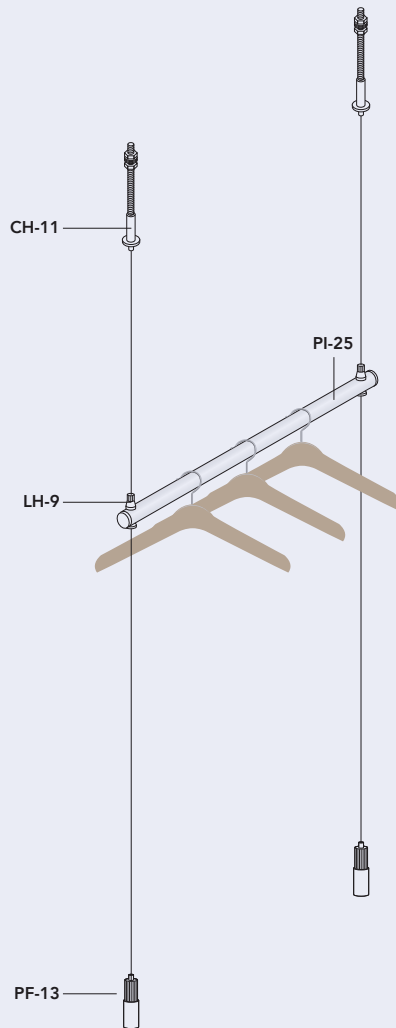
ウエイトロックにワイヤーを通します。ピンを押し込めば長さの調整が可能です。置くだけのウエイトで床を痛めません。



PIPE HANGER

パイプハンガー【施工ガイド】

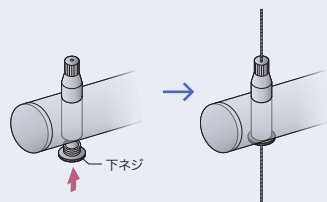
■パイプハンガーの展開例



■パイプの取付方法

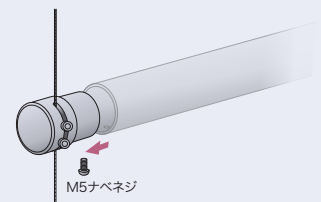
パイプ用ロック

穴をあけたパイプに、上からロックを差し込み下ネジを締めます。ロックにワイヤーを通しキャップのネジを締め込みます。キャップのネジをゆるめて押し込めば位置調整が可能です。



パイプ用ホルダー

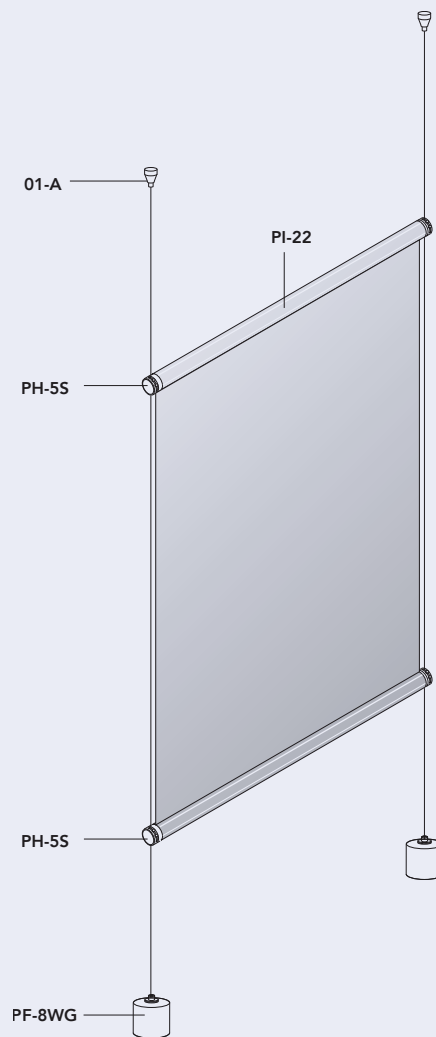
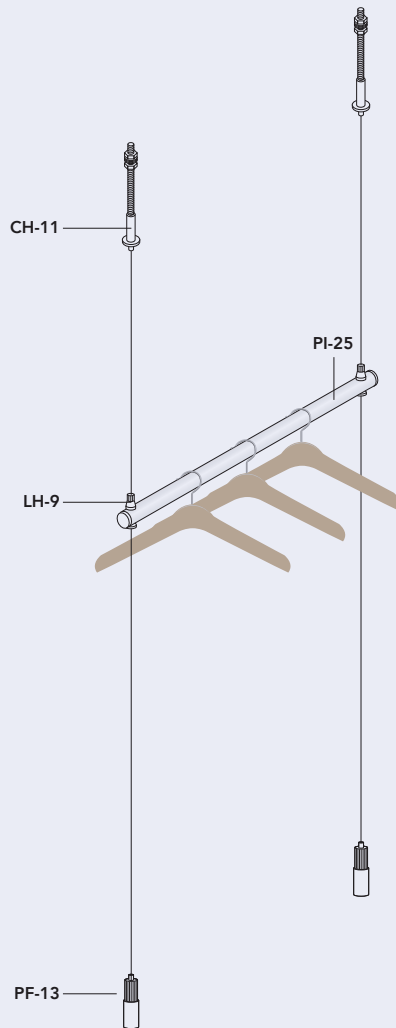
ホルダーにワイヤーを通し位置決めをします。ワイヤーとホルダーを六角レンチでネジを締め固定します。穴加工したパイプをホルダーに差し込み、ネジを締め固定します。



PIPE HANGER

パイプハンガー【施工ガイド】

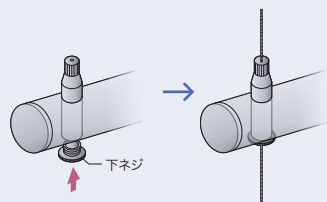
■パイプハンガーの展開例



■パイプの取付方法

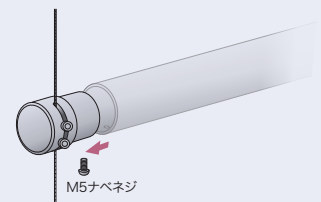
パイプ用ロック

穴をあけたパイプに、上からロックを差し込み下ネジを締めます。ロックにワイヤーを通しキャップのネジを締め込みます。キャップのネジをゆるめて押し込めば位置調整が可能です。

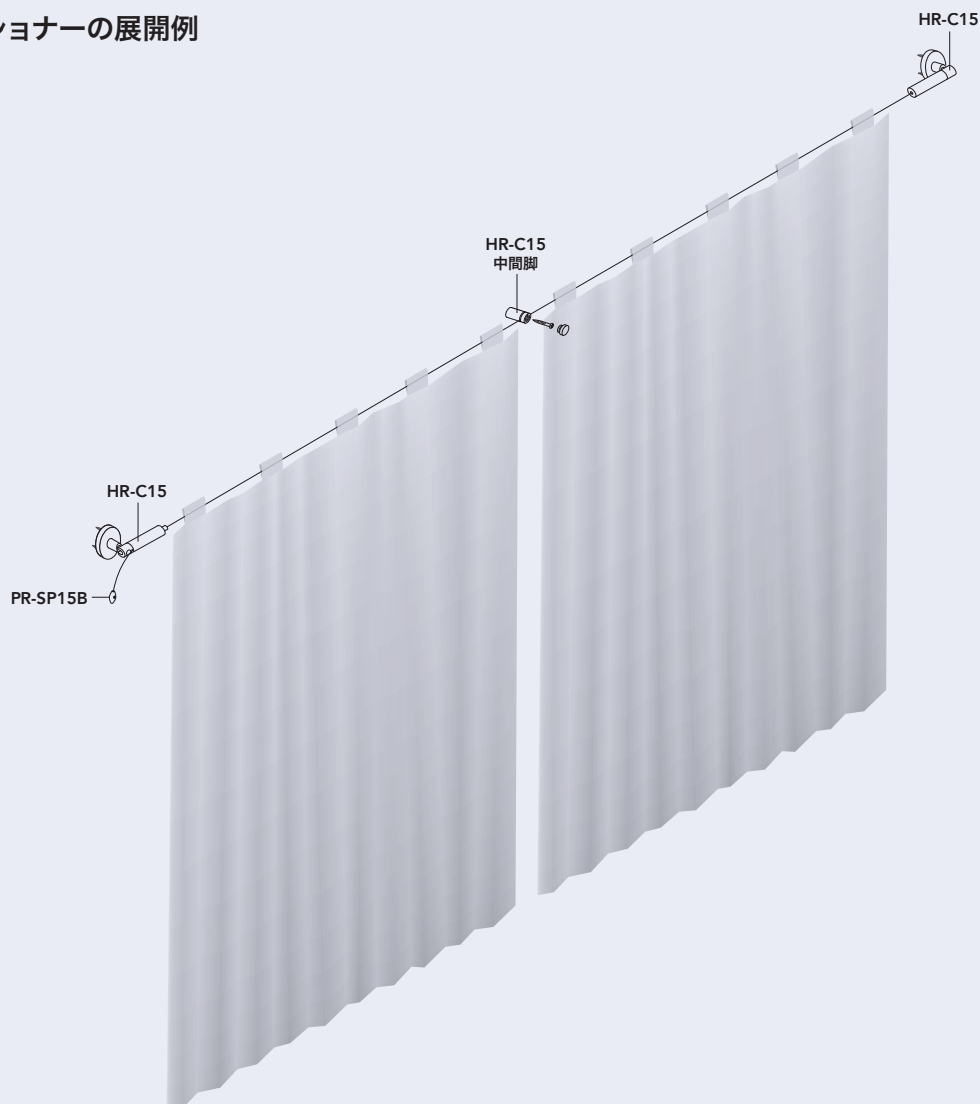


パイプ用ホルダー

ホルダーにワイヤーを通し位置決めをします。ワイヤーとホルダーを六角レンチでネジを締め固定します。穴加工したパイプをホルダーに差し込み、ネジを締め固定します。

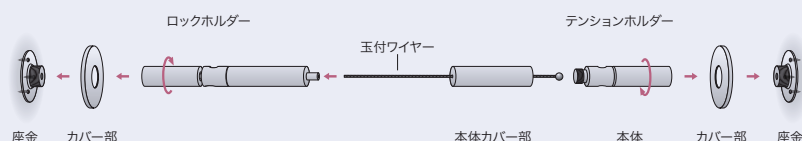


■ワイヤーテンショナーの展開例

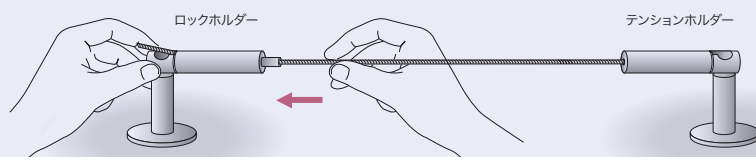


■ワイヤーテンショナーの取付方法〈HR-C15の場合〉

- ロック型の座金をビス止めし、カバーを座金に被せて本体をねじ込んで固定します。
- スプリング型も同様に取付けます。



- スプリング型に取り付けてあるワイヤーをロック型側に引っ張って、ロック型に差し込みます。
- ワイヤーは逃し口から30～50mm程度引き出してください。



※ 4,000mmタイプには中間脚が付属します。 ※ HR-C12は、ワイヤー逃し機能はついておりません。

取付例(平面図)

正面付



壁面付



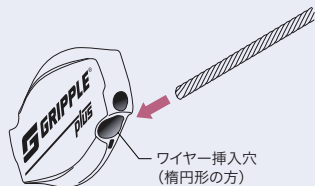
コーナー付



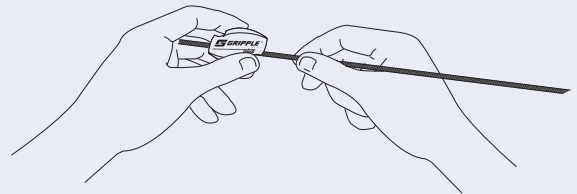
※ HR-C12は、壁面付・コーナー付できません。

■グリップル 取付方法

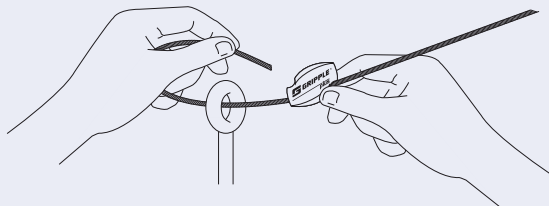
1 楕円形の方のワイヤー挿入穴を確認します。



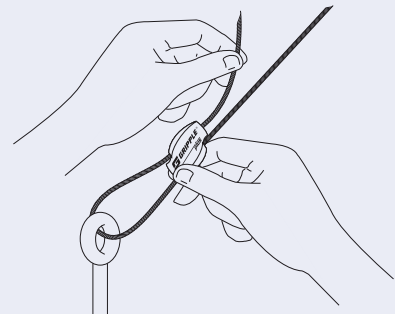
2 ワイヤーを差し込みます。



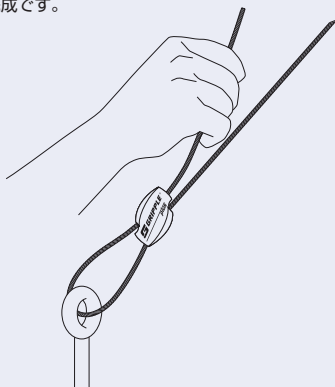
3 取付部材にワイヤーを通します。



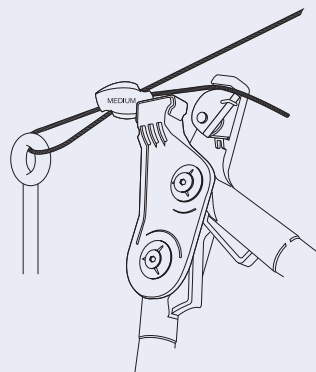
4 反対側の挿入穴にもう一度ワイヤーを差し込みます。



5 必要なリング径までワイヤーを引っ張り、リングを絞れば完成です。

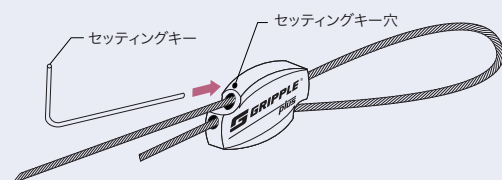


6 人の力でリングを絞りきれない場合はワイヤーテンショナー〈別販〉をご使用ください。



■グリップル：ロック解除方法

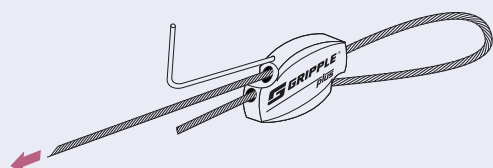
1 セッティングキーをグリップルのセッティングキー穴に挿入します。



2 押し続けながら、ワイヤーを必要な長さまで引き戻します。

※一度に強い力がかかると解除できません。

※セッティングキー穴は両側に一箇所ずつあります。



※グリップルはワイヤーに強いテンションがかかるとロック解除ができなくなります。